

強度行動障害支援者養成研修

研修内容及びカリキュラム表

基礎研修

月日	研修科目名	研修時間 (実質時間数)	内 容	講 師 名
①8月2日	オリエンテーション	17:15～17:30	研修にあたっての注意事項等	事務局
	I 講義 1. 強度行動障害がある者の基本的理解	17:30～19:00 (1:30)	①強度行動障害とは ・本研修の対象となる行動障害 ・強度行動障害の定義 ・強度行動障害支援の歴史的な流れ ・知的障害／自閉症／精神障害とは ・行動障害と家族の生活の理解 ・危機管理、緊急時の対応	西田 武志
	I 講義 2. 強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識	19:10～20:10 (1:00)	③強度行動障害と制度 ・自立支援給付と行動障害 ・支援区分と行動関連項目 ・重度訪問介護の対象拡大 ・発達障害者支援体制整備 ・強度行動障害支援者養成研修	奥村 一貴
		20:10～20:40 (0:30)	⑥虐待防止と身体拘束 ・虐待防止法と身体拘束について ・強度行動障害と虐待	奥村 一貴
②8月20日	I 講義 2. 強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識	17:30～18:00 (0:30)	⑤支援の基本的な枠組みと記録 ・支援の基本的な枠組み ・支援の基本的なプロセス ・アセスメント票と支援の手順書の理解 ・記録方法とチームプレイで仕事をする大切さ	西田 武志
	II 演習 1. 基本的な情報収集と記録等の共有	18:00～19:00 (1:00)	①情報収集とチームプレイの基本 ・情報の入手とその方法 ・記録とそのまとめ方と情報共有 ・アセスメントとは	澤 月子
	I 講義 2. 強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識	19:00～20:30 (1:30)	⑦実践報告 ・児童期における支援の実際 ・成人期における支援の実際	奥村 一貴 西田 武志
③ <A日程> 9月12日 <B日程> 9月19日	I 講義 1. 強度行動障害がある者の基本的理解	17:30～18:30 (1:00)	②強度行動障害と医療 ・強度行動障害と精神科の診断 ・強度行動障害と医療的アプローチ ・福祉と医療の連携	門 眞一郎
	II 演習 3. 行動障害の背景にある特性の理解	18:30～21:00 (2:30)	③行動障害の背景にあるもの ・感覚、知覚の特異性と障害特性 ・行動障害を理解する氷山モデル ・グループ討議／まとめ	門 眞一郎
④ <A日程> 9月13日 <B日程> 9月20日	I 講義 2. 強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識	17:30～18:30 (1:00)	④構造化 ・構造化の考え方 ・構造化の考え方基本と手法 ・構造化に基づく支援のアイデア	門 眞一郎
	II 演習 2. 行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解	18:30～21:00 (2:30)	②固有のコミュニケーション ・様々なコミュニケーション方法 ・コミュニケーションの理解と表出 ・グループ討議／まとめ	門 眞一郎